

平成24年度

当初予算案の概要



秋田県仙北市

# 目 次

1	当初予算の規模	1
2	平成24年度会計別予算総括表	2
3	平成24年度当初予算の状況 歳入	3
4	平成24年度当初予算の状況 歳出	4
5	平成24年度主要事業の概要	
	所得を増やします	5
	医療を再生し福祉を充実します	13
	市民分権を進めます	16
	行政改革を断行します	16
	次世代育成に力を注ぎます	16
	生活を守る仕組みを強化します	19
	4年間で実現します	21

## 1 平成24年度当初予算案の規模

依然として深刻な景気・雇用情勢が続く中、国の地方財政対策では、前年度同水準の一般財源総額を確保し、地方の安定的財政運営を図ることとしております。

景気低迷による市税の減少に加え、社会保障関係費やそれに伴う広域負担などの増加が見込まれるところですが、平成24年度の予算編成に当たりましては、地域防災や子育て支援などの喫緊の課題解決のための施策、地域環境の整備や農業振興、環境政策など、活力ある仙北市創造を目指し、市民生活の維持向上、市内産業の振興と地域の活性化を更に推進するため、積極的な予算配分を行ったところです。

(1) 一般会計 182億3,900万円

(前年度当初予算増減 3億6,100万円増、+2.0%)

- 岩瀬北野線整備事業や光ブロードバンド設備整備事業、農業夢プラン型戦略等生産基盤拡大事業などの継続事業に加え、防災行政無線施設整備事業や角館保育園増築事業などの喫緊の課題解決のための新たな事業を含め、移動通信用鉄塔施設整備事業や政策転換対応型農業支援事業、再生可能エネルギー導入促進事業など、施策を着実に推進するための新規事業による増や、福祉医療費助成の拡充、社会保障関係経費、一部事務組合負担金、特別会計・企業会計への繰出金の増などにより、前年度を上回る予算規模となる。

= 参考 =

- ・平成23年度当初予算額 178億7,800万円(前年度比+4.2%)
- ・平成22年度当初予算額 171億6,100万円(前年度比 6.0%)
- ・平成21年度当初予算額 182億5,400万円(前年度比+0.6%)

(2) 特別会計 113億9,390万円

(前年度当初予算増減 2億8,782万円8千円増、+2.6%)

□ 主な増減

- ・簡易水道事業特別会計 西明寺地区簡易水道事業拡張事業費の増  
(1億3,290万円)
- ・下水道事業特別会計 公共下水道事業費の増 (7,040万円)

= 参考 =

- ・平成23年度当初予算額 111億 607万円2千円(前年度比 2.9%)
- ・平成22年度当初予算額 114億3,704万円8千円(前年度比 3.3%)
- ・平成21年度当初予算額 118億2,418万円1千円(前年度比 6.9%)

(3) 企業会計 63億6,835万円  
(前年度当初予算増減 6,960万円減、 1.0%)

□主な増減

- ・病院事業会計 角館総合病院収益的支出(職員給与費、材料費)の減、資本的支出(病院建設に係る基本設計等)の増。  
(1億6万1千円)
- ・水道事業会計 角館上水場非常用発電機更新事業の増。  
(3,896万2千円)

= 参考 =

- ・平成23年度当初予算額 64億3,795万円 (前年度比+0.4%)
- ・平成22年度当初予算額 64億1,232万円3千円(前年度比 1.4%)
- ・平成21年度当初予算額 65億 16万円2千円(前年度比 10.4%)

## 2 平成24年度会計別予算総括表

(単位：千円、%)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率
一般会計	18,239,000	17,878,000	361,000	2.0
集中管理特別会計	4,518,700	4,629,000	110,300	2.4
下水道事業特別会計	1,049,700	979,300	70,400	7.2
集落排水事業特別会計	350,500	343,600	6,900	2.0
浄化槽事業特別会計	111,900	110,100	1,800	1.6
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,964,500	3,806,300	158,200	4.2
国民健康保険特別会計(田沢診療施設勘定)	32,500	36,500	4,000	11.0
国民健康保険特別会計(神代診療施設勘定)	107,000	118,700	11,700	9.9
後期高齢者医療特別会計	304,300	275,500	28,800	10.5
介護保険特別会計	460,300	453,000	7,300	1.6
生保内財産区特別会計	81,800	74,000	7,800	10.5
田沢財産区特別会計	30,000	30,000		
雲沢財産区特別会計	3,300	3,572	272	7.6
簡易下水道事業特別会計	379,400	246,500	132,900	53.9
病院事業会計	5,789,186	5,889,247	100,061	1.7
温泉事業会計	41,457	49,958	8,501	17.0
水道事業会計	537,707	498,745	38,962	7.8
合計	36,001,250	35,422,022	579,228	1.6

(注) 企業会計については、収益的支出及び資本的支出の合算額を登載した。

### 3 平成24年度当初予算の状況 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予算額	構成比 (%)	平成23年度 予算額	構成比 (%)	比較増減	増減率 (%)
1 市税	2,434,687	13.3	2,507,258	14.0	72,571	2.9
2 地方譲与税	215,000	1.2	220,000	1.2	5,000	2.3
3 利子割交付金	3,000		4,000		1,000	25.0
4 配当割交付金	1		1			
5 株式等譲渡所得割交付金	1		1			
6 地方消費税交付金	275,000	1.5	270,000	1.5	5,000	1.9
7 自動車取得税交付金	35,000	0.2	35,000	0.2		
8 地方特例交付金	5,000		50,000	0.3	45,000	90.0
9 地方交付税	9,100,000	49.9	8,800,000	49.2	300,000	3.4
10 交通安全対策特別交付金	3,000		3,500		500	14.3
11 分担金及び負担金	122,569	0.7	117,302	0.7	5,267	4.5
12 使用料及び手数料	258,174	1.4	262,933	1.5	4,759	1.8
13 国庫支出金	1,474,029	8.1	1,378,864	7.7	95,165	6.9
14 県支出金	944,187	5.2	1,003,778	5.6	59,591	5.9
15 財産収入	17,394	0.1	13,719	0.1	3,675	26.8
16 寄附金	2		2			
17 繰入金	818,944	4.5	823,519	4.6	4,575	0.6
18 繰越金	1		1			
19 諸収入	762,711	4.2	796,722	4.5	34,011	4.3
20 市債	1,770,300	9.7	1,591,400	8.9	178,900	11.2
合 計	18,239,000	100.0	17,878,000	100.0	361,000	2.0

#### 【歳入の概要】

- 市 税：景気の低迷による市民税の落ち込みや観光客減少による入湯税の減などにより7,257万1千円の減。
- 地方特例交付金：子ども手当特例交付金及び自動車取得税交付金の地方税増収分振替により4,500万円の減。
- 地方交付税：国の地方財政対策などにより3億円の増。
- 国庫支出金：社会資本整備総合交付金、合併市町村補助金などの増により9,516万5千円の増。
- 県支出金：小規模介護施設等緊急整備補助金、緊急雇用対策関係補助金などの減により5,959万1千円の減。
- 市 債：過疎対策債、都市計画街路整備事業債、消防施設整備事業債などの増により1億7,890万円の増。  
うち臨時財政対策債は2,000万円減の7億3,000万円。
- 繰入金：財政調整基金繰入金は前年比1,200万円減の7億8,400万円。

#### 4 平成24年度当初予算の状況 歳出

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予算額	構成比 (%)	平成23年度 予算額	構成比 (%)	比較増減	増減率 (%)
1 人件費	3,820,835	20.9	3,977,133	22.2	156,298	3.9
2 物件費	2,886,789	15.8	2,807,697	15.7	79,092	2.8
3 維持補修費	56,242	0.3	42,864	0.2	13,378	31.2
4 扶助費	1,940,691	10.6	1,967,343	11.0	26,652	1.4
5 補助費等	1,836,828	10.1	1,715,732	9.6	121,096	7.1
6 普通建設事業費	1,635,076	9.0	1,266,150	7.1	368,926	29.1
7 災害復旧事業費	2		2			
8 公債費	3,135,405	17.2	3,290,596	18.4	155,191	4.7
9 積立金	133,502	0.7	135,234	0.8	1,732	1.3
10 投資及び出資金	132,895	0.7	112,760	0.6	20,135	17.9
11 貸付金	358,500	2.0	374,400	2.1	15,900	4.2
12 繰出金	2,272,235	12.5	2,158,089	12.1	114,146	5.3
13 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2		
合 計	18,239,000	100.0	17,878,000	100.0	361,000	2.0

#### 【歳出の概要】

- 人 件 費：職員数の減などにより1億5,629万8千円の減。
- 物 件 費：予防接種事業、宅地以外鑑定評価、指定管理委託料、学校給食委託、基幹システム借上料などの増により7,909万2千円の増。
- 扶 助 費：子ども手当制度改正などにより2,665万2千円の減。  
うち、子ども手当給付費1億453万円の減を除くと7,787万8千円の増。
- 補 助 費：一部事務組合負担金、病院事業会計補助金、政策転換対応型農業支援事業費交付金などの増により1億2,109万6千円の増。
- 普通建設事業：岩瀬北野線整備事業、光ブロードバンド設備整備事業、防災行政無線施設整備事業、移動通信用鉄塔施設整備事業、角館保育園増築事業などの増により3億6,892万6千円の増。
- 公 債 費：元金1億1,924万円5千円、利子3,594万6千円の減。

#### 市債残高

- ・平成23年度末残高見込額 240億4,117万4千円
- ・平成24年度当初予算市債発行見込額 17億7,030万円
- ・平成24年度当初予算元金償還見込額 27億5,682万2千円
- ・平成24年度末残高見込額 230億5,465万2千円

#### 財政調整基金残高

- ・平成22年度末現在高(決算余剰金積立後) 26億5,773万円
- ・平成23年度積立見込額 4億9,512万8千円
- ・平成23年度末見込額(3月補正予算後) 21億6,260万2千円
- ・平成24年度取崩見込額 7億8,400万円
- ・平成24年度積立見込額 78万6千円
- ・平成24年度末見込額(H24当初予算後) 13億7,938万8千円

## 平成24年度主要事業

新規欄 新規 一部新規

(単位：千円)

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
<b>所得を増やします</b>						
出稼対策費	5-1-1	1,023	1,023	0		> 出稼労働者の安全な就労を支援するため、単独事業として検診事業を実施する。
緊急雇用等対策事業費	5-1-1	79,616	155,737	76,121		> 国の緊急雇用関係の基金を活用し、臨時的・一時的つなぎ就労機会の提供及び安定的な雇用機会の創出を図る。 ・ 緊急雇用創出臨時対策基金の活用による緊急的な短期雇用 ・ 24事業（市直接雇用22事業、委託事業2事業） ・ 雇用予定者42人
求職者スキルアップ事業費	5-1-1	1,300	0	1,300		> 依然として厳しい就職難が続いている中、地域の求職者に対し、就職に必要な知識習得のためのパソコンセミナー及びマナーアップセミナーを開催するとともに、合同就職面接会を実施し、地域雇用の拡大を図る。
緊急雇用維持支援事業費補助金	5-1-1	2,000	5,000	3,000		> 緊急的な雇用対策として、経営環境の悪化により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業させた場合、休業等に係る手当等の一部を補助し、解雇予防や雇用維持を図る。 ・ 実施期間：24.4.1～25.3.31 ・ 補助金額：国の雇用調整助成金又は中小企業緊急雇用安定助成金等補助対象経費の1/8以内。 ただし、国と市補助金の合計が実際の休業手当等支給総額を上回らない範囲とする。
緊急雇用助成金	5-1-1	6,500	8,500	2,000		> 雇用状態が悪化している状況下における緊急措置として、新規に常用労働者を雇用する一定の要件を満たした事業所に雇用助成を行い、雇用の場の確保と、雇用機会の拡大を図る。 ・ 助成期間 平成24年1月1日～平成24年12月31日 ・ 助成額 一般15万円・新卒30万円 協議会セミナー受講者20万円 ・ 助成要件 市内に事業所を要すること。 雇用保険加入事業所であること。 当該等新規雇用の前6ヵ月間に、事業主都合による離職者がいないこと。 市税完納者であること。 市内在住であり、60歳未満であること。
第41回秋田県花き生産者大会事業費補助金	6-1-2	100	0	100		> 花き生産者の経営安定、消費者ニーズに応じた低コスト化などの課題を乗り越えるため、関係者が情報交換し、技術交流、研究討議するため関係相互の連携を図る。
中山間地域等直接支払事業費	6-1-3	10,534	10,188	346		> 農業生産上、条件が不利となる中山間地域において、特に荒廃が懸念される農地を対象とし、共同取組活動を推進し、耕作放棄地の抑制や多面的機能の確保を図る。 中山間地域等直接支払交付金 10,144千円

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
農業夢プラン型戦略作目等生産基盤 拡大事業費	6-1-3	47,690	40,102	7,588		>米の生産調整が厳しさを増す中、仙北市の農業を先導する認定農業者等に対し、秋田県農林漁業振興臨時対策基金を活用し米に依存しない複合経営への転換や農産物加工等による高付加価値化、契約栽培による経営の多角化などの取り組みを総合的に支援する。主な内容は次のとおり。 ・夢プラン実現事業 ・えだまめ日本一産地条件整備事業 ・法人経営拡大支援事業 ・新ビジネス発展体制整備事業 補助率 県1/3、市1/10
元気な仙北農業ス テップアップ推進 事業費	6-1-3	3,000	2,000	1,000		>地域農業を担う農業者の育成を図り、新規作目の導入及び新規拡大を推進し、新たな認定農業者へのステップアップを進めるため、野菜、花き、畜産等の栽培や飼養に必要な省力機械、種苗、生産資材、素畜の導入に必要な経費に対して助成する。 ・交付対象 仙北市内の農業者及びその農業後継者（認定農業者を除く） ・補助金額 野菜、花き等（1経営体） 事業費の1/2以内（上限額30万円） ・畜産補助額（1経営体） 事業費の1/3以内（1頭上限15万円）
総合産業研究所費	6-1-3	3,375	4,240	865		>平成22年度から取り組んでいる、地域雇用創造実現事業を活用しながら、首都圏町内会との連携による観光・物産PRの振興 魅力的な農産物等のブラッシュアップとその生産体制振興 魅力的な地場産物をテーマとしたEビジネスの創造に取り組む。併せて、市内直売所の連携強化を図り、市内の飲食店やホテル等とのマッチング機会を創出し地産地消を推進する。また、試験圃場で行われる新規振興作物について、JA出荷額の5%について出荷助成を行う。
農業者戸別所得補償制度導入推進事業費	6-1-3	10,423	8,350	2,073		>食糧自給率向上を図るための新たな農業政策（農業者戸別所得補償制度）の推進を図るための事務事業。 ・農業者戸別所得補償制度導入事業費補助金8,979千円
環境保全型農業直接支払交付金事業費	6-1-3	1,260	0	1,260		>エコファーマー認定された農業者が地球温暖化の防止など、環境保全に効果の高い営農活動に対し助成する国事業に対する上乗せ助成（県及び市）を行う。 国4,000円/10a 県2,000円/10a 市2,000円/10a ・24年度取組申請予定 17件、30ha （国事業分は、直接農業者へ交付）
新規就農総合支援事業費	6-1-3	6,327	0	6,327		>基幹的農業従事者が高齢化する中、持続可能な力強い農業を実現するため、青年新規就農者を大幅に増加させる必要があることから、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営安定支援並びに地域のリーダーとなる人を育成する。 ・青年就農給付金1人あたり1,500千円
戸別所得補償経営安定推進事業費	6-1-3	3,484	0	3,484		>土地利用型農業からの経営転換、高齢による離農等を契機とし、農地利用集積円滑化団体等を通じて、地域の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連坦化が円滑に進むよう地域農業のあり方を集落ごとに検討しビジョンを作成し、農地の出し手側にも条件により農地集積協力金を助成する。



事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
秋田県種苗交換会 招致推進事業費	6-1-3	2,100	0	2,100		>第136回秋田県種苗交換会の仙北市開催に向けた計画を検討する。種苗交換会の開催にあたり主会場、協賛会場等の配置計画、農産物展示計画、来場者等輸送計画など平成24年度開催地を研修し、仙北市に見合った計画の検討を行う。
全国農業担い手サ ミットinあきた 実行委員会負担金	6-1-3	250	0	250		>全国から先進的農業経営を実践している担い手が数多く参加することから、各地域で企画する情報交流会に地域の担い手農家が積極的に参加し、交流を通じて相互に研鑽する。若手、女性農業者なども含め地元の担い手農家が広く参加し、地域特産物のPR等を通じた交流活動を深める。
園芸作物産地緊急 拡大事業費補助金	6-1-3	12,500	0	12,500		>仙北市の主要な園芸品目を対象に、市場や消費者ニーズに応える量や品質の確保など、生産力強化を重点的に支援し園芸作物の生産拡大を図る。 主要な園芸品目の生産出荷に対する助成 10,000円/10a 園芸作物の販売額が3,000千円以上の販売農家に対し、一定額の助成。
政策転換対応型農 業支援事業費交付 金	6-1-3	10,420	0	10,420		>仙北市の主要な園芸品目を対象に市場や消費者ニーズに応える量や品質の確保など生産力の強化を重点的に支援し園芸作物の生産販売拡大を図る。 秋田県の基金事業として仙北市地域農業再生協議会へ交付する。 ・指定産地品目に対し、10,000円/10a
仙北市ブランド米 普及事業費補助金	6-1-3	390	0	390		>JA等で取り組んでいる「おばこの匠」や「おばこの極み」など市場価格を大幅に上回る価格で取引をされている米の作付け誘導を図るため、栽培試験展示圃の設置、技術指導に要する経費等の助成を行い産地間競争の激しい稲作について、仙北市ブランドを確立し、農業所得向上に繋げるため、事業費の1/2をJA秋田おばこへ助成する。 ・市内3地区の展示圃設置費10万円×3地区 作付け技術講習会費15万円×2回 啓発看板設置 6万円×3箇所
残留農薬対策事業 費補助金	6-1-3	560	0	560		>水稻育苗ハウスの後作として園芸作物を作付けする場合には、作付けする前に残留農薬土壌分析を実施する必要があるため、残留農薬土壌分析を実施農家に対し助成する。 対象品目 ほうれんそう、小松菜、春菊、アスパラガス、トマト、キュウリ、モロヘイヤ、直売野菜等。 事業費 1棟あたり28,000円 事業費の2/3補助のうち、JA秋田おばこ1/3、市1/3補助
高冷地野菜等生産 団地モデル事業費 補助金	6-1-3	600	0	600		>県有地ぶな森牧場の冷涼な気候と未利用地を利用した夏蒔き野菜の生産など新たな産地形成が期待されている。県、市、JAの関係機関が一体となり地域条件に適応した生産技術を確認するため、栽培試験圃の設置に対し助成する。 事業費 60a×30千円 1,800千円 補助率 県1/3、市1/3、JA1/3

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
グリーンツーリズム推進事業費	6-1-3	1,454	378	1,076		>仙北市の豊富な地域資源の中で、観光地以外の農山村地域の資源を再整理し、周遊型モデルコースを構築する。これにより農家民宿等を会場としたイベント開催によるPRと、新たなつながりや資源の掘り起こし及び指導者の育成を目指す。 この他農家民宿・レストランオーナー向けIT講習会を実施し、情報発信と交流の輪を積極的に拡大する。
都市農村交流シンポジウム支援事業費補助金	6-1-3	100	0	100		>全国大会の当地開催という好機を生かし、ブルーベリーを通じた生産者と消費者の交流を促進し、全国各地からの参加者等へ本市農家民宿PR及び新たな都市農村交流の機会ととらえ本市グリーンツーリズムの推進を図る。 平成24年6月に、ブルーベリーを活用した都市農村交流に関するシンポジウムが仙北市内で開催される（本市は、秋田県、大仙市、美郷町とともに協賛。）
地産地消のタベ実行委員会補助金	6-1-3	200	0	200		>仙北市が誇る食材を使い、市内の料理グループやいなか料理グループによる料理並びに創作的なメニューを生産者と、実需者が一同に会し食することで、産業間交流や情報交換の場を提供する。
農業生産工程管理推進事業費補助金	6-1-3	35	0	35		>日本GAP協会が進めているJGAP（農業生産工程管理）団体認証取得を目指し、コスト削減や品質向上など、生産現場におけるメリットの明確化を目的に設立した「おばこJGAP推進協議会」への補助金。消費・安全対策や仙北の産地力アップの事業を展開、各種研修会・指導員現地視察を実施する。 ・事業費 310万円 ・負担割合 秋田県 110万円 仙北市 3.5万円 大仙市 5万円 美郷町 3.5万円
大規模肥育牛団地化推進事業費	6-1-4	958	0	958		>有利販売につなげるための銘柄牛の確立や、農業者戸別所得補償制度の本格実施による新規需要米の取組者の受け皿となる大規模肉用牛生産者の調査等を行い、大規模肥育牛団地化を推進する。
草地林地一体的利用総合整備事業費負担金	6-1-4	19,719	8,010	11,709		>老朽荒廃化が進行し、草地の生産性が低下してきている大覚野牧場の緊急かつ計画的な整備が必要であることから、草地整備改良を行い、良質の粗飼料の増産、自給率の向上を促進する。また、飼料自給率の向上により大家畜飼養頭数の拡大や生産コスト低減が図られ、中山間地域の畜産業の生産活動を維持促進をする。 事業内容 草地整備改良 A=9.4ha 障害物整備 1,600m 草地管理機 1式 負担先 秋田県農業公社 負担内容 農業公社が事業主体となり事業を実施し、関係市町村等が事業実施後の管理を行う。 事業期間 平成22年度～平成24年度

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
農地集積加速化基盤整備事業費	6-1-5	4,381	0	4,381		>西木町潟野十二峠地区において、県が実施する農地の区画整理、暗渠排水等の土地改良事業に向けて必要な調査及び、計画の策定を行う。 ・計画面積 32ha ・平成24年度事業内容 県事業 農業農村整備事業実施計画策定業務 (国50% 県20% 市30%) 市事業 地形図作成業務 (国55% 市45%) 農地等集積化業務 (国55% 市45%)
中山間地域農業活性化緊急基盤整備事業費負担金	6-1-5	1,750	0	1,750		>大沢地区中山間地域農業活性化緊急基盤整備事業に係る負担金 ・用水路工 BF L=500m、暗渠排水工 2.0ha、耕作放棄地復旧工 1.5ha 受益面積 10.2ha ・負担割合 国 55.0% 県 27.5% 市 10.0% 受益者 7.5%
木質バイオマス施設管理運営費	6-2-1	41,886	40,294	1,592		>森林資源の有効利用により資源循環型社会の形成を図り、林業の活性化及び住民の生活環境の向上と自然に優しい環境型林業の確立に資する。また、再生可能エネルギー化を推進し、地球環境への貢献を図る。 木質チップを燃料とした木質バイオマスシステムから、介護老人保健施設にしき園及び、西木温泉ふれあいプラザクリオンに熱・電気の供給を行う。
有害鳥獣駆除事業費	6-2-1	1,763	680	1,083		農産物・林産物の被害防止のため、仙北市内の3猟友会に委託し、有害駆除を実施する。 また、仙北市鳥獣被害防止計画の策定を行う。
林業従事者育成事業費補助金	6-2-1	150	150	0		>仙北市内において、緑の雇用担い手対策事業を実施する林業事業者が行う研修事業の経費の一部を補助し、就業者の確保と育成を支援する。 ・事業対象者 仙北市内の認定林業事業者で雇用する林業研修生 ・事業期間 平成22年度～平成24年度
高能率生産団地路網整備事業費	6-2-2	3,000	6,000	3,000		>基幹林業専用道路網を整備し、主伐・間伐時の低コスト化を図るとともに、林業生産体制の確立を図る ・林業専用道鹿ノ作線 平成23年度着工 ・負担割合 国1/2、県1/3、市1/6
市有林造林保育費	6-2-2	11,406	10,137	1,269		>山地の保全と資産価値の増加を目的に、市造林地の秋田スギの保育並びに活用を図る。 ・搬出間伐 西木町上桧木内字比内沢 29.65ha >第51回秋田県植樹祭会場地内の植栽木保育及び景観維持を図る。 ・下刈り 生保内字下高野 3.5ha
森林整備地域活動支援交付金事業費	6-2-2	33,408	35,000	1,592		>計画的かつ一体的な森林施業の実施に不可欠な地域活動に対し交付金を交付する。 ・事業内容 森林の現地調査、施行実施区域の明確化、作業等の実施 ・事業対象者 森林施業計画の認定を受けた森林所有者等

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
緑の交流支援事業費	6-2-2	1,700	1,882	182		>都市住民ボランティアと市民が森林作業を通じて交流し、森林保護や水源涵養の意識高揚を図るとともに、地球温暖化防止のための森林保全に向け、緑豊かな森づくりを推進する。
松くい虫防除事業費	6-2-2	191	4,311	4,120		>市内の高度公益機能森林及び地区保全森林内で松くい虫が確認された場合に伐倒駆除を実施する。 ・補助率 国50%、県25%、市25%
森を楽しむ体験事業費	6-2-2	400	400	0		>地域ボランティア団体と共に森林活動体験を通じて、市民に対し水と緑の保全及び森林に対する一体的な取り組みや意識の高揚を図る。 ・森と川の体験塾 (小学5年生を対象に炭焼き体験などを実施) ・季節の森を歩こう会 (年2回実施) ・森のお話会 (かたまえ山森林公園で創作紙芝居を披露)
ふれあいの森整備支援事業費	6-2-2	11,900	9,040	2,860		>田沢湖高原温泉郷から乳頭温泉郷にかけて歩道兼トレッキングコースを開設する。 ・事業期間 平成23年度～平成25年度 ・総延長 L=5.17km W=2.0m ・平成24年度事業量 L=2,380.3m
森林総合研究所造林保育費	6-2-2	8,133	2,507	5,626		>森林総合研究所との分収造林地の保育事業を実施するための作業道を開設する。 ・場所 西木町上松木内字浦子内地内 ・事業期間 平成24年度～平成26年度 ・平成24年度事業内容 全線測量3,600m 作業道開設1,260m
森林GIS整備推進事業費	6-2-2	1,376	4,608	3,232		>森林のマスタープランとなる市町村森林整備計画の実効性をより高めた策定・運用を確保するため、市町村が行う都道府県森林GISを活用した効率的な森林GISの導入により、仙北市全体の森林をより高精度に把握し、森林の整備・事業推進に資する。
仙北市推奨乾燥材利用促進事業費補助金	6-2-2	2,000	2,000	0		>仙北市内で生産された、優良な推奨乾燥材の普及と木材産業の振興及び地域経済の活性化を図る。 ・事業内容 建物等の新築及び改築・リフォームに推奨乾燥材を利用した場合、施主に補助金を交付する。 ・補助金 新築分 上限200千円 改築分 上限100千円
未利用広葉樹資源活用支援事業費補助金	6-2-2	3,790	0	3,790		>林業事業者等による広葉樹資源のとりまとめを推進する「資源情報収集活動」、森林所有者等が広葉樹材の用途別仕分けを推進する「有利販売活動」の活動を支援する。 ・資源情報収集活動 @18,000円/ha ・有利販売活動 @800円/m <sup>3</sup>
産業プラットフォーム形成事業費	7-1-2	605	718	113		>企業誘致の推進や産業振興対策委員会開催、市内企業の振興を目的に実施する各事業に要する経費。 秋田県企業誘致推進協議会と連携し、既存誘致企業の経営者やふるさと会等の首都圏本市縁故者と情報交換を行い、首都圏・中京・関西地区でのリッチセミナー、首都圏との懇談会に参加し誘致活動を実施する。

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
商工業振興対策費	7-1-2	739	906	167		>東京都板橋区上板橋「とれたて村」、神奈川県大和市「とれたて大和」等での首都圏PRを実施し、学校給食用食材の供給や供給商品を一層進めた事業展開を図る。
特産物販売促進対策費	7-1-2	430	467	37		>市内外で開催される物産展等において、産物販売促進PRを実施する。
せんぼくふるさとマイスター事業費	7-1-2	200	245	45		>国や法令による技術者認定制度以外で市長が必要と認める分野において、自らの技術や地域の素材を駆使して、社会に役立つことや、生活に役立つ物を生み出す技能者を「せんぼくふるさとマイスター」に認定し賞揚するとともに、技能・技術の継承や後継者育成などの活動を支援することで、人の交流を促し、地域の活性化とものをつくる心の啓発を図る。
仙北市商工会補助金	7-1-2	13,000	12,700	300		>消費者ニーズの多様化や経済圏の広域化等から、地域小規模事業者の指導や地域の活性化を担う組織として、商工会の役割はますます重要度を増している。商工業をめぐる地域の諸課題の解決、一層の活性化を図るため支援を行う。
商工業起業等応援事業費補助金	7-1-2	600	600	0		>商工業の振興を図るため、市内の個人・法人を対象に、新規開業や業務拡張を行う経費を支援する。 ・補助率 新規1/2以内 拡張1/3以内 ・補助金額 限度額30万円
仙北市中小企業災害復旧資金利子補給金	7-1-2	10,000	0	10,000		>秋田県中小企業振興資金のうち中小企業災害復旧資金特別枠の融資を受けた市内中小企業者に対し、融資利率1.5%のうち、0.5%を市が10年間補給することにより、中小企業者の金利負担と、本市経済への影響を軽減する。 ・利子補給期間 平成23年4月1日～平成33年3月31日
観光宣伝費	7-1-3	11,400	10,835	565		>首都圏や仙台からの誘客を図る。首都圏キャラバンは新幹線青森延伸に対して県観光課が開催するキャンペーンに参加し、滞在期間を延長し独自にキャンペーンを行う。羽田空港が国際空港としてスタートしたことにより、アジアからの訪日外国人は増加されると思われる。羽田空港に乗り入れている都営浅草線の車内連結部横の窓ガラスに「田沢湖・角館」ロゴマークステッカーを貼り仙北市のPRをする。また、パンフレットを充実させ、より一層の誘客を図る。
東アジア観光宣伝・誘客事業費	7-1-3	1,453	1,469	16		>秋田県を訪れる外国人観光客のほとんどが田沢湖・角館地域を訪れていることから、海外観光客招致事業を行っている(社)田沢湖観光協会と協力して海外誘客事業を行う。また、外国語版観光ガイドマップを増刷し、継続して受け入れ体制の強化に努める。 国内で行われている外国人向け商談会にも参加しているが、プロモーション不足から、仙北市を訪れてはいるものの宿泊まで結びついていないという現状を打破するため、テレビドラマの影響で観光客数が伸びている韓国や経済効果の大きい台湾などに出向き、受け入れ体制について詳しい情報を発信し、滞在型の誘客を図る。
がんばれ合宿応援事業費	7-1-3	1,208	1,704	496		>仙北市内の宿泊施設を利用してスポーツ合宿・ゼミ等を行う高校・短大・大学の団体に対し、宿泊費を補助する。 ・補助要件 一泊1,000円補助 限度額10万円

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
仙北市ツーリスト インフォメーション センター事業費	7-1-3	3,729	3,742	13		>仙北市ツーリストインフォメーションセンター事業アクションプランに基づき実施する事業費負担金1,500千円
教育旅行支援事業	7-1-3	2,649	1,611	1,038		>誘致活動やPR資料等の作成に加え、H23年度に作成した環境教育プログラムの実践活用、及び海外からの交流受入に必要な農家向け講習会等を行う。
台湾修学旅行誘致 促進事業費	7-1-3	1,750	0	1,750		>台北・羽田・成田まで来ている台湾から日本への高校修学旅行を秋田まで誘導し、ニーズの高い農村体験、農家泊や雪国体験、高校生同士の学校間交流を活発化させるための交流活動を支援する。
秋田県南地域広域 連携観光推進協議 会負担金	7-1-3	50	0	50		>JRデスティネーションキャンペーン(プレ・本番・アフター)期間に合わせて県南地域への観光客誘致を図るため、沿線市町が負担金を拠出し、事業者(羽後交通)に周遊バス運行業務を委託等させる経費。 運行経路は本市を出発地にし、美郷町・横手市を経て湯沢市に至るルートとし、運行期間は平成24年度は10月～11月の2か月間。国内最大の観光キャンペーンであるJRデスティネーションキャンペーン期間と運行時期を重複させるとともに、県南地域に利便性の良い交通システムを構築することで、より多くの誘客を目指す。 他市町負担金 美郷町：5万円、横手市：40万円、湯沢市50万円
秋田デスティネー ションキャンペー ン市町村負担金	7-1-3	1,993	0	1,993		>秋田デスティネーションキャンペーン関連事業に係る負担金。キャンペーンによる誘客効果を仙北市へ取り込み、観光客の誘致を図る。 ・平成23年度ミニDC ・平成24年度プレDC ・平成25年度DC ・平成26年度アフター
田沢湖・角館観光 連盟補助金	7-1-3	11,600	0	11,600		>平成24年度は「東北観光博」「岩手デスティネーションキャンペーン」「秋田県デスティネーションキャンペーン」が予定されており、東北への注目度が一層高まる中、引き続きPR活動を実施し、受け入れ態勢の強化や誘致活動を推進する。
樺細工振興費	7-1-4	12,074	2,333	9,741		>国の伝統的工芸品である樺細工の原皮安定確保のための山桜植栽保育に関する事業や、販路拡大活動により樺細工振興を図る。また、改修が必要となった角館工芸指導所の改修工事を行う。
伝統工芸樺細工技 能後継者育成事業 費	7-1-4	600	780	180		>伝統工芸品である「樺細工」を守り発展させるため、製作技術を継承し将来も継続して従事する意志を有する後継者の育成支援策として、事業者に対し、5年間の育成資金を交付する。 ・1～3年まで月額8万円 ・4～5年目月額5万円
伝統工芸品等振興 支援事業費補助金	7-1-4	1,500	0	1,500		>市内の伝統工芸品等を振興するため、秋田県伝統工芸品等振興補助金を活用し事業を実施する。 ・補助率 県2/3 市1/3

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
住宅リフォーム促進事業費補助金	8-5-1	21,225	27,270	6,045		>市内の住宅改善の促進、市民生活の向上及び地域経済の活性化を図るため、自己の居住の用に供する住宅の修繕、補修及び増築等を市内の事業所に発注し、50万円以上の経費を要した場合に一定の補助金を交付する。 また、下水道未加入者が新たに加入する場合、外配管工事に要する経費に対し一定の補助を交付する。 ・補助率 補助対象工事に要する費用の15%。 ただし、秋田県住宅リフォーム緊急支援事業補助金を利用した場合は5%。 ・補助金額 補助対象工事に要する費用の15% (最大30万円)。ただし、秋田県住宅リフォーム緊急支援事業補助金を利用した場合は、その補助金を差し引いた額を交付する。また、リフォームに伴い、新たに下水道へ接続する場合は、さらに10万円が加算される。
せんぼくアートプロジェクト推進費	10-5-1	1,383	1,500	117		>市内のアーティスト等がそのネットワークを活用し、自主的に市民を巻き込んで行う創作活動や発表・展示等のイベントを通して、地域の魅力発信や継続的な賑わいの創出を図る。また、アーティストネットワーク等による、新たな価値創造や市外活動者の移入に繋げる。
桜保護管理費	10-5-4	6,300	6,717	417		>仙北市の花「桜」について、保育管理の専門的知識と技術を「樹木医」から指導を受け、適切な保存と管理を行う。 また、田沢湖高原高野地区、瀧前山森林公園の山桜、「名勝檜木内川堤(サクラ)」周辺にある桜並木の整備を行う。
弘道書院復元事業費	10-5-4	217	387	170		>秋田藩角館郷校「弘道書院」の復元計画について、平成22年度作成の弘道書院復元基本構想及び調査発掘の結果に基づき、協議会にて基本計画や利活用等について方向性を定める。
福島の画人 廣長威彦・米倉兌展開催費	10-5-6	2,800	0	2,800		>「がんばろう福島！福島の画人 米倉兌展・廣長威彦」と題して開催の企画展。 墨画で描いた中国の風景や松尾芭蕉の「奥の細道」をテーマとした作品を多く描かれた米倉兌(よねくらとある)先生(故人)と版画を中心とした古民家を題材とする版画家廣長威彦(ひろながたけひこ)先生、両作家の展覧会を開催する。
川端龍子展開催費	10-5-6	4,400	0	4,400		>平福百穂と関わりの深い日本画家「川端龍子展」を開催し、東北で展示する機会の少ない龍子の素晴らしい作品の展示を行う。 【三館合同】 ・平福記念美術館・・・「会場芸術」と呼ばれる龍子の名刺代わりといえる大型の作品 ・角館樺細工伝承館・・・小作品、遺愛品等 ・新潮社記念文学館・・・龍子装幀の本類
<b>医療を再生し福祉を充実します</b>						
障害者雇用対策事業費	2-1-1	3,331	0	3,331		>障がい者の職場づくりを推進するため、障がいをもつ市民の雇用の場を創出する。
医師招聘対策事業費	2-1-6	1,300	1,300	0		> 病院事業に従事する医師等医療スタッフの招聘活動を推進する。 > 医師確保対策の一環として研修医の受入体制を整備する。

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
福祉医療費	3-1-7	203,482	201,345	2,137		>仙北市に在住する乳幼児、母子・父子家庭の児童、高齢身体障害者、重度心身障害（児）者の医療費の自己負担分を助成する。 また、平成24年8月より乳幼児の福祉医療助成の対象者を小学校卒業までの児童に拡充する。
特定健康診査等事業費	8-1-1 国保	2,296	2,333	37		>生活習慣病の予防のため特定検診の受診勧奨を行うとともに、検診で指摘を受けた市民への保健指導、栄養指導を行う。 ・事業内容 特定保健指導、栄養指導、訪問指導、ケースカンファレンス等
保健福祉推進事業費	8-3-2 国保	1,122	955	167		>幼児のむし歯予防のため、歯磨き習慣や良い食習慣を身につけることを目的に、むし歯・予防食育事業を推進する。 ・事業内容 食育推進事業、歯の健康指導事業
生活習慣病予防対策事業費	8-3-2 国保	305	429	124		>市民の生活習慣病予防のため、体操指導により身体機能の向上及び体質改善を図る。
国民健康保険特別会計事業勘定繰出金（基準外繰出金）	3-1-1	100,000	100,000	0		>医療費に連動した急激な税負担の緩和と国保財政の収支均衡の改善を図り、将来にわたり市民が安定して医療を受けることが出来る環境を整えるため、国民健康保険事業運営安定化計画を策定し、一般会計から基準外の繰入を行うことにより、運営の安定化に努める。 ・事業期間 平成23年度～平成27年度
障害者の職場づくり推進事業費	3-1-2	77	63	14		>障がい者の職場進出を推進するため「障がい者の職場づくり推進委員会」により検討を進める。
高齢者表彰事業費	3-1-3	118	165	47		>永年、仙北市で地域や高齢者のために活動を行ってきた高齢者を表彰する。
訪問看護ステーション設置検討事業費	3-1-3	57	0	57		>現在、仙北市には訪問看護ステーションがなく、在宅看護者の方々への利便性が欠けている状態である。訪問看護ステーション設置検討委員会（仮）を開催し、設置に向けた検討を進める。
社会を担う高齢者支援システム構築事業費補助金	3-1-3	720	0	720		>高齢者の生産活動を通じた社会参加の促進を図るため、高齢者の知識や経験、技術を生かした農林産物の加工品等の製造、地域資源を有効に活用するための生産技術の次世代への保存伝承に係る取組を支援する。併せて、集落内集荷システム構築の実証実験を行う。
後期高齢者医療短期人間ドック助成費	3-1-9	1,050	2,352	1,302		>仙北市に住所を有する75歳以上（一定の障がいがある方は65歳以上）の後期高齢者医療被保険者が、市が委託する医療機関において人間ドックを受診した場合、その費用の一部（21,000円）を助成する。
保健事業費	4-1-1	2,261	2,207	54		>健康づくり推進員を育成し、啓発活動により各種検診の受診率の向上を目指す。また、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」に基づき、献血事業を行う。



事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
母子保健対策費	4-1-1	23,646	23,732	86		> 母子及び乳幼児の健康保持推進を図り、母子保健の向上を目指す。 乳児教室、マタニティー教室、乳児献身、妊婦一般健康診査等 > 特定不妊治療費助成費 秋田県の特定不妊治療助成事業を受けている夫婦に対し、助成額を超えた自己負担額のうち、治療1回あたり5万円を限度に、県の助成事業に合わせて助成を行う。 特定不妊治療を受けやすくなる環境を提供することで、妊娠及び出産を支援、少子化対策へ寄与する。
心の健康づくり・自殺予防対策事業費	4-1-1	1,595	1,070	525		> 自殺予防の普及啓発活動を進め、地域活動として自殺予防に取り組む。 ・ 普及啓発、人材育成、対面相談支援、ボランティア団体支援
母子支援体制検討モデル事業費	4-1-1	1,236	1,080	156		> 出産に支障をきたす恐れのある妊婦及び育児に支障を及ぼす産婦の母体健康管理並びに低出生体重児等の健全な養育を促すため、ハイリスク母子の早期把握、妊婦からの早期支援方法の検討、関係機関との情報共有等連携のあり方等について、秋田県からの委託事業として管轄保健所と協働のもとモデル的に実施する。
はり、きゅう等施術費助成金	4-1-1	264	312	48		> 市民の健康保持と福祉の増進を図るため施術費の一部を助成する。 ・ 事業内容 施術費一部助成 ・ 助成額 1施術当り800円、6回限度 ・ 対象者 満年齢50歳以上
日本温泉気候物理医学会補助金	4-1-1	2,000	0	2,000		> 平成24年6月7日～10日開催の日本温泉気候物理医学会総会及び学術集会開催に係る補助金。 仙北市内の各温泉群、温泉施設と医療、福祉の連携を促進し、県内外の方にも温泉などで「癒しと健康」を提供できるまちづくりを推進するにあたり、温泉、気候、環境などを活用した健康増進を推進している日本温泉気候物理医学会の学会開催を足がかりに、仙北市が恵まれた温泉を活用し特徴的な医療推進、市民の健康維持増進を実現する先駆的地域として発展する契機とする。
予防事業費	4-1-2	53,759	36,057	17,702		> 予防接種法に基づき、定期、臨時の予防接種を行い、住民の健康を増進する。 ・ BCG、百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ、麻疹、風疹、インフルエンザ、日本脳炎 > 高齢者肺炎球菌ワクチン接種（75歳以上） 接種費用3千円の助成
健康増進事業費	4-1-2	36,719	37,573	854		> 市民の健康増進のための事業を行う。 ・ 健康教育費...病態別集団健康教育事業、食生活改善推進事業 ・ 訪問指導費...受診勧奨等訪問指導事業 ・ 健康相談費...健康相談事業 ・ 健康診査費...集団検診事業、医療機関検診事業
大腸がん予防事業費	4-1-2	8,088	9,661	1,573		> 平成24年度は厚生労働省の研究事業である「大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化試験」の4年目にあたる。さらに市民に浸透させるため、事業概要説明会の各地区での実施、会社訪問、個別勧奨の充実等により、より一層の研究参加者を募る。

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
がん検診推進事業費	4-1-2	3,322	1,908	1,414		> 「女性特有のがん検診推進事業」「大腸がん検診推進事業」は、クーポン券により無料で検診を行うことで、検診する機会を増やして受診率の向上により、がんの早期発見、早期治療を推進し、死亡原因1位のがん死亡率の低下を目指す。 ・子宮頸がん：20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性 ・乳がん：40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性 ・大腸がん：40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の男女
子宮頸がん等予防接種促進事業費	4-1-2	28,909	32,054	3,145		> 子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を行う。 ・子宮頸がん予防ワクチン 対象者 小学校6年生、高校1年生までの未接種者 ・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン 対象年齢 2か月齢～満5歳未満の乳幼児
胃がん検診助成事業費	4-1-2	630	504	126		> 秋田県のがん検診受診率向上、がんの早期発見・早期治療と正しい健康意識の普及啓発としてクーポン券を利用し「胃がん検診」を行う。 ・対象年齢 40歳、50歳
在宅療養支援診療所強化事業費	4-1-5	4,470	7,959	3,489		> 秋田県の地域医療再生計画（大仙・仙北二次医療圏）により、地域の在宅医療の拠点となる西明寺診療所に対して、医療機器を整備する。
<b>市民分権を進めます</b>						
地域運営体活動推進費交付金	2-1-6	45,000	40,000	5,000		> 町内会や集落会等、地域の団体が組織された地域運営体が、地域の抱えている様々な課題を解決し、所得や生活基盤の向上を図るための自主的、主体的な活動に対して財政支援を行う。 ・交付額 1運営体5,000千円（限度額）
<b>行政改革を断行します</b>						
行政改革推進費	2-1-6	355	312	43		> 行政改革大綱の具体的な取組みを推進する。 行政改革大綱の進捗状況、行政評価等及び行政懇談会の開催 指定管理者制度更新施設の指定管理者候補者の選定
<b>次世代育成に力を注ぎます</b>						
大学等仙北キャンパス誘致事業費	2-1-6	265	607	342		> 仙北市への大学等キャンパス誘致を目指し、引続き誘致活動を推進するとともに、市民のための講演会を開催する。
クニマス里帰りプロジェクト事業費	2-1-6	1,750	5,166	3,416		> クニマス里帰りを目的に、クニマスシンポジウムの開催、平成23年11月に姉妹湖提携した富士河口湖町との交流事業を展開する。
要保護児童対策事業費	3-2-1	1,323	1,284	39		> こんにちは赤ちゃん事業 生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行い、親子の心身の状況や養育環境の把握、助言を行い乳児の健全な養育環境の確保を図る。
ひとり親家庭日常生活支援事業費	3-2-1	958	1,181	223		> 母子、父子家庭等のひとり親家庭に対し、その生活の安定を図るため、その生活を支援する家庭生活支援員を派遣するなどして必要な支援、保育等を行う。

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
あきた結婚支援センター運営経費負担金	3-2-1	156	0	156		>秋田県の少子化に歯止めをかけるため、出会い・結婚支援の一層の拡充を図ることを目的に設置された「あきた結婚支援センター」の運営に係る負担金。
一般総務費	3-2-3	2,383	938	1,445		>子育てサポーター養成講座講習会参加助成費 190千円 仙北市では、地域で子育てをサポートする環境づくりの一環として、子どもの一時的な預かりを行う子育てサポーターを充実するため、講習会参加者を募り、参加助成(旅費、受講料(半額))を行う。 >託児場所改修事業 託児活動の充実を図るため、民間子育てサポート団体へ託児場所の提供を行う。
放課後児童対策事業費	3-2-3	7,942	7,787	155		>児童福祉法に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校1年生から3年生までの児童に対し、放課後や長期休業中などに適切な遊びや生活の場を提供し、健全育成を図る。
角館保育園増築事業費	3-2-3	26,244	0	26,244		>希望する保育園に入園出来ない児童を解消するため、角館保育園の増改築を行う。保育スペースを確保し、保留児童の解消を進める。
認可外保育施設補助事業費補助金	3-2-3	120	0	120		>入所児童の健康と衛生管理に要する経費の補助を行い、乳幼児の処遇の向上を図る。
「昔ばなし大学」秋田大会開催費補助金	7-1-3	500	0	500		>「昔ばなし大学」は、創立以来5年ごとに記念の全国大会を開催しており、創立20周年となるH24の記念大会は東京以外での初の開催として本市を会場に行われる。この記念秋の大会の開催に対し、支援を行う。 主会場 田沢湖「瀧分校」 開催日 平成24年6月23日～24日 参加者見込 400人以上
中学生防火防災弁論大会開催費	9-1-2	130	0	130		>中学生の防火防災の意識を高めるとともに、地域住民の防火防災活動と防災意識普及向上を図ることを目的に、中学生防火防災弁論大会を開催する。 主催 秋田県消防協会大仙市仙北市美郷支部
特別支援教育就学奨励費	10-1-3	1,352	0	1,352		>仙北市立小学校及び中学校の特別支援学級に在籍する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、世帯の収入状況に応じ、支給項目にかかる経費の一部を扶助する。
スクールバス購入事業費	10-1-5	6,075	5,476	599		>遠距離児童の通学手段を確保するため、桧木内中学校スクールバスを購入する。
ふるさと学習推進事業費	10-1-6	59	0	59		>仙北市の学校教育がめざす「ふるさとを愛し、豊かな心と健やかな体を持ち、確かな学力を身に付けた子ども」の育成を具現化するために、地域文化や産業との関連を図ったキャリア教育の視点を活かしたふるさと学習の在り方を探り、各学校での実践に資する。実践事例集や実践プランの作成(DVD他)により各校へ広報する。
複式学級指導支援員派遣事業費	10-2-1	3,842	3,832	10		>中川小学校及び白岩小学校の複式授業を解消するため、非常勤講師(支援員)を各校に派遣する。

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
中国甘肅省歌劇団 観劇事業費	10-3-2	1,801	0	1,801		>秋田県、秋田市と中国甘肅省及び蘭州市友好30周年を記念して、平成24年9月に秋田県内において蘭州歌舞劇院の舞台「大敦煌」(敦煌の夢)公演が実施される。当市わらび座でも秋田県との共催により公演が予定され、公演経費の1/4を補助する。 また、仙北市の中学生へ国際的なミュージカルの観劇を通し、芸術文化へ触れる機会を提供する。
放課後児童対策事 業費	10-5-1	16,438	20,252	3,814		>児童福祉法に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校1年生から3年生までの児童に対し、放課後や長期休業中などに適切な遊びや生活の場を提供し、健全育成を図る。
武家屋敷公開管理 事業費	10-5-4	9,340	6,745	2,595		>「角館の武家屋敷」として文化財の公開は、幕末期の生きた教材として第1級の価値を有するものである。多くの人々に訪れていただくと共に、郷土の財産・誇りとして子どもたちにも伝えていく。
旧石黒(恵)家公 開事業費	10-5-4	668	508	160		>武家屋敷群の新たな伝統的建造物(文化財)として、平成22年度から公開されており、伝統文化の継承、時代を担う子どもたちの学習の場、行政研修の場として活用されており、より一層関係機関との連携を図りながら利用拡大に取り組む。
学校図書館支援事 業費	10-5-5	3,873	0	3,873		>学校図書館支援員2名が市内小・中学校12校を定期的に訪問し、寄贈図書等のデータ入力、図書の発注、整理、書架整理、配架デザイン、サインの作成、図書室内の環境整備に係る作業を行う。又、システム稼働時のアドバイス等図書担当教諭やボランティアへのサポートも行う。なお、横断検索により、相互貸借が発生した場合は本の物流も行う。
子ども読書活動推 進事業費	10-5-5	3,120	0	3,120		>仙北市小・中学校の学校図書室向けの本を購入配備し、子供の読書活動を推進する。また、公立図書館が学校図書室と連携して子供の読書や学習支援を行う。
チャレンジデー事 業費	10-6-1	400	504	104		>毎年5月最終水曜日の午前0時から午後9時までの間に、継続して15分以上の運動やスポーツ等の身体活動を行った住民の参加率を競い合うスポーツイベントを通じ、市民の「健康づくり」や「生涯スポーツを通じて交流を図る。
高齢者と小学生の スポーツ交流事業 費	10-6-1	114	119	5		>地域で子どもたちを育む事業と高齢者の健康・生きがいづくり事業として、市内の各小学校で地域の高齢者と小学生が、ニュースポーツを通じて交流を図る。
桧木内地区総合型 地域スポーツクラ ブ創設事業費	10-6-1	1,199	1,200	1		>桧木内地区に総合型地域スポーツクラブを創設する。各スポーツの強化に取り組み、子どもから高齢者までスポーツの楽しさの体感と仲間づくり、生涯スポーツによる健康づくりを推進する。
第56回高松宮賜杯 全日本軟式野球大 会秋田県予選(1 部)補助金	10-6-1	150	0	150		>仙北市で開催される第56回高松宮賜杯全日本軟式野球大会秋田県予選(1部)開催に係る補助金。 ・開催日 平成24年6月18日~19日(予定)
東北高等学校駅伝 競走大会補助金	10-6-1	500	0	500		>田沢湖畔を会場に開催される、第48回東北高等学校駅伝競走大会及び第23回東北高等学校女子駅伝競走大会に係る補助金。 ・開催日 平成24年11月8日

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
国体東北ブロック大会兼第39回東北総体補助金	10-6-1	2,000	0	2,000		>国体東北ブロック大会兼第39回東北総体に係る補助金。 ・仙北市開催競技 カヌー、馬術
<b>生活を守る仕組みを強化します</b>						
行政連絡員費	2-1-2	2,013	0	2,013		>地域と行政との橋渡し役として、行政連絡員を設置し、住民に対する周知事項の伝達及び連絡調整や災害発生時の地域内の災害状況把握等を行う。
移動通信用鉄塔施設整備事業費	2-1-6	60,703	0	60,703		>情報通信格差是正のため、携帯電話不感地帯に鉄塔・通信設備など基盤を整備し、通信事業者に通信サービスを実施させる。 ・角館川原北沢地区、田沢湖梅沢大船地区
光ブロードバンド設備整備事業費	2-1-6	198,083	123,375	74,708		>平成25年度市内全域の完成を目標とした光ブロードバンド整備方針に基づき、市と通信事業者との協調による基盤整備を促進する。 市の整備分は、通信事業者とのIRU契約により光ブロードバンドサービスを提供させるほか、通信事業者整備分の実施を加速させる。 ・整備対象地区：田沢局（42局）、桧木内局（48局）
再生可能エネルギー導入促進事業費	2-1-6	4,596	0	4,596		>エネルギーの地産地消、低炭素化、省エネ、再生エネルギーの活用等、環境にやさしい地域づくりに取り組む。 再生可能エネルギー設備の導入検討。 EV用急速充電器設置費補助 500千円×3件=1,500千円 住宅用太陽光発電システム設置費補助 50千円/kw、上限200千円、10戸=2,000千円
消費生活相談事業費	2-1-8	608	1,655	1,047		>市民が身近な場所で消費生活に関する相談ができるように、また、被害を未然に防止し、市民が安全で安心な消費生活を送ることができるよう、窓口周知活動を行い、消費生活相談窓口の体制強化を図る。
農地・水保全管理支払交付金事業費	6-1-5	25,027	26,030	1,003		>農地・農業用施設の保全や地域環境の保全、地域コミュニティの活性化を推進するため、共同活動への支援を実施し、地域全体の保全管理の取組み強化を図る。 ・事業期間 平成24年度～平成28年度 ・事業内容 新規12団体 継続30団体
小勝田頭首工改修事業費負担金	6-1-5	13,600	14,880	1,280		>頭首工の老朽化による改修工事に対する負担金。 ・事業期間 平成22年～平成25年 ・負担率 国55%、県37%、市4%、受益者4%
若松堰頭首工改修事業費負担金	6-1-5	16,000	500	15,500		>頭首工の老朽化による改修工事に対する負担金。 ・事業期間 平成22年～平成25年 ・負担率 国50%、県25%、市12.5%、受益12.5%
小土地改良事業費補助金	6-1-5	3,500	3,500	0		>地元組織が行う土地改良工事及び災害対策関連排水路工事に対する補助 補助利率 30%（工事費30万円～上限500万円）
雪寒地域建設機械整備費	8-2-1	24,024	47,878	23,854		>冬期間の市民の通勤・通学路の確保と安全を守るため、除雪機械を更新し、作業効率の充実に図る。 ・事業内容 除雪ドーザー機13t級1台 ・配置先 田沢湖地区

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
安心・安全道路維持整備費	8-2-2	2,743	1,750	993		>市民・観光客等の歩行者の方々が、市道を安心して安全に散歩又は散策ができるように、歩道の段差の解消や歩道修繕等を行い、歩行者に優しい歩行者空間を確保する。
市民参加型インフラ維持整備費	8-2-2	1,000	1,000	0		>市民が参加し地域のインフラ整備を行う場合、必要な資材を支給し、その支援を行う。
道路新設改良費	8-2-3	402,450	403,670	1,220		>道路改良により交通基盤を整備し、歩行者や交通量に配慮した安全・安心な市道の整備を進める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容 道路改良・舗装、流雪溝水路整備等</li> <li>・実施事業 社会資本整備総合交付金事業費 <ul style="list-style-type: none"> <li>161,250千円</li> <li>豪雪対策事業費 69,400千円</li> <li>臨時地方道整備事業費 67,100千円</li> <li>辺地対策事業費 36,700千円</li> <li>過疎対策事業費 68,000千円</li> </ul> </li> </ul>
火山砂防フォーラム開催費	8-3-1	2,091	0	2,091		>火山砂防フォーラムは、平成3年雲仙普賢岳噴火災害を契機とし、活火山周辺に位置している自治体首長が委員会を組織し、国土交通省砂防部の支援の下、火山噴火対策等について情報・意見の交換を行うことを目的に毎年1回開催しているもの。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場 仙北市</li> <li>・開催日 平成24年10月18日～19日</li> </ul>
河川改良事業費	8-3-3	9,200	4,350	4,850		>市民が安全・安心に暮らすことが出来るよう、市管理河川の改修等で水害による被害を未然に防止するための整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容 碓沢川護岸補修工事、刺市川改修工事</li> </ul>
岩瀬北野線整備事業費	8-4-2	283,887	36,000	247,887		>都市計画道路岩瀬北野線の小館（内川橋）～大風呂（横町橋）区間を整備する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画 L=487m 計画幅員W=16m</li> <li>・平成24年度事業内容 用地買収、建物等移転補償</li> </ul>
都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業費	8-4-4	60,000	5,985	54,015		>生保内公園野球場は、建設から30年以上が経過し、老朽化による破損等が見られている。このため、仙北市公園長寿命化計画に基づき、また、屋外体育施設のルールが改正されたことなどから施設の安全性確保のため野球場改修工事を行う。
消防施設整備事業費	9-1-3	23,235	19,839	3,396		>市民の安全・安心を守るため、消防施設整備の更新、増強を図り、迅速な消防活動体制の確立を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容 消防小型動力ポンプ更新 1台</li> <li>防火水槽更新事業 2箇所</li> <li>消火栓設置工事 6基</li> </ul>
防災行政無線維持管理費	9-1-5	8,569	9,440	871		>移動系防災行政無線の充実を図り、災害対策時の通信を確保し、迅速的確な応急対応に努める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容 5W携帯型無線局更新（10局）</li> </ul>
防災行政無線施設整備事業費	9-1-5	86,000	0	86,000		>防災行政無線を用いて、災害時に迅速かつ的確に市民への情報伝達が出来よう、角館地区新設整備及び既存システムのデジタル化を行い、住民の生命の安全や危機管理体制を整える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度事業内容 角館屋外拡声子局整備工事</li> </ul>

事業名	款項目	H24当初 予算額	H23当初 予算額	差引	新規	事業内容
伝建群防災計画策 定事業費	10-5-4	4,568	3,632	936		> 「武家町」として選定された伝建群地内は、木造の伝統家屋や独自の景観樹木を配した重要な文化財として価値の高い場所であり、火災や地震、特に通年の樹木の倒木及び冬期間の樹木からの落雪など、より緊急度の高いものや、効率的で広範な対応を考慮した新たな防災計画を策定する。また、居住者だけでなく、多くの観光客の避難対策が必要になることを考慮し、一般住民にも分かりやすい防災マニュアルを策定し、関係者間の情報の共有を進める。
公共下水道事業費	2-1-1 下水	301,350	240,881	60,469		>社会資本整備の促進と安全・安心で潤いある生活環境の改善、河川等の水質保全のため、下水道整備を行う。 また、供用開始から約25年が経過し老朽化・陳腐化が進行している田沢湖浄化センターにおいて、処理水質及び維持管理性向上のための改修工事と耐震補強工事を行うため、3カ年をかけて再構築事業委託を行う。 ・事業内容 角館雲然地区管渠工事 田沢湖中生保内地区管渠工事 田沢湖浄化センター再構築事業委託
浄化槽整備事業費	2-1-1 浄化槽	44,780	44,810	30		>社会資本整備の促進と安全・安心で潤いある生活環境の改善、河川等の水質改善のため、浄化槽整備を行う。 ・事業内容 5人槽 10基 7人槽 30基
西明寺地区簡易水道 拡張事業費（東 前郷地区）	2-1-1 簡水	77,650	75,770	1,880		>西明寺地区簡易水道に隣接する田沢湖角館東前郷地区の一部に西明寺地区簡易水道を拡張して配水管を整備し、「水を安定的に供給する体制の整備」及び「安全で安心して飲めるおいしい水の供給」を図り、良質な水道水を安定供給することで水道未普及地域の解消に努める。 ・平成24年度工事概要 中関地区配水管新設工事 配水管ポリエチレン管（HPPE） 【 50mm～100mm】 L = 1,860m ・事業期間 平成22年度～平成25年度 ・対象者 角館東前郷地区 計画給水人口 375人
西明寺地区簡易水道 拡張事業費（神 代地区）	2-1-1 簡水	128,415	0	128,415		>西明寺地区簡易水道に隣接する神代地区の一部に西明寺地区簡易水道を拡張して配水管を整備し、「水を安定的に供給する体制の整備」及び「安全で安心して飲めるおいしい水の供給」を図り、良質な水道水を安定供給することで水道未普及地域の解消に努める。 ・平成24年度工事概要 取水施設 2井 配水施設 配水管ポリエチレン管（HPPE） 【 200mm】 L = 900m ・事業期間 平成24年度～平成28年度 ・対象者 神代地区 計画給水人口 1,017人
<b>4年間で実現します</b>						
政策検証事業費	2-1-6	426	0	426		【地域カステップアップ事業費969千円のうち426千円】 >政策検証市民委員会を設置し、政策項目ごとに市民や有識者などにより達成度等の調査、検証を行い市民に公表する。